

令和元年度 福岡県学力調査の概要

福津市教育委員会

本調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上のため、国語、算数・数学の3教科で小学校5年生児童と中学校1年生・2年生の生徒を対象として福岡県が令和元年6月18日に実施したものです。

本調査結果は、福岡県から、8月29日に市町村教育委員会に、8月30日に各学校に提供されました。

これを受け福津市教育委員会は、令和元年度福岡県学力調査結果の概要を公表いたします。

令和元年度 福岡県学力調査結果の概要

1 本調査結果の見方

本学力調査は実施教科のうち国語科，算数・数学科とも主として「基礎」に関する問題及び主として「活用」に関する問題とで構成されています。

主として「基礎」に関する問題では，身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や実生活において不可欠であり，常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能などを調査します。（基礎・基本の力）

主として「活用」に関する問題では，知識・技能等を実生活の様々な場面で活用する力や様々な課題解決のために構想を立て，実践し，評価・改善する力などを調査します。（活用する力）

なお，表内の数値は，各教科区分における平均正答率を示していますが，これらの数値はあくまでも学力の特定の一部であり，本市の教育活動全てを評価するものではありません。

2 教科区分毎の平均正答率

(1) 小学校 5年生

	国語基礎	国語活用	算数基礎	算数活用
福津市	75.3	57.0	68.4	49.6
福岡県	73.7	54.6	65.7	45.7

(2) 中学校 1年生

	国語基礎	国語活用	数学基礎	数学活用
福津市	67.0	58.9	71.6	51.7
福岡県	67.2	56.0	70.0	49.8

(3) 中学校 2年生

	国語基礎	国語活用	数学基礎	数学活用
福津市	51.7	54.5	56.0	57.5
福岡県	51.2	54.9	57.1	58.6

3 調査結果を受けて

本市小学校5年生につきまして、国語、算数の「基礎」・「活用」の全てにおいて、福岡県の平均を上回っています。

本市中学校1年生につきまして、国語の「基礎」は、福岡県の平均をやや下回っていますが、国語の「活用」、算数の「基礎」・「活用」は、福岡県の平均を上回っています。

本市中学校2年生につきまして、国語の「基礎」は、福岡県の平均をやや上回っていますが、国語の「活用」、算数の「基礎」・「活用」は、福岡県の平均とほぼ同じか、やや下回っています。

以上の結果につきましては、各学校での課題に応じた学力向上の取組や授業改善が進んでいることを積極的に評価することができます。しかしながら教科によっては、「基礎」の内容の定着や、「活用」に課題があります。

今後は、各教科区分の結果分析や各学校の詳細な分析等を行うとともに、市内の学校で学力向上の効果のあった取組を他の学校に広げ、学力向上の組織的な取組を一層推進していきたいと考えています。